



やさしさ

誰もが支えあいながら
生き生きと暮らせるまちづくり

送迎用バスへの安全装置の導入支援 **848**万円

国において、令和4年に府省令の改正が行われ、送迎用バスへの安全装置等を用いて降車時の所在確認をすることが保育所等では義務化、放課後児童クラブでは努力義務化されたため、必要な経費を支援する。



久木田 大和 議員

Q ほぼ全ての施設の分が計上されていると考えてよいのか。

A 放課後児童施設は努力義務となっているため、聞き取り調査により予算化している。

子どものための教育・保育給付事業 **57億3,881**万6千円

保育園や幼稚園等の施設に対する財政支援や、幼児教育・保育の無償化による保護者の経済的な負担軽減等を図る。子どもたちの健やかな成長や保護者の仕事・子育ての両立を支援し、安心して子どもを産み育てる環境の充実に努める。



前島 広紀 議員

Q 幼児教育・保育無償化の扶助費は、施設に支払うのか。

A 保護者の負担軽減を目的として、代理受領という形で施設に支払う。



はぐくみ

社会を生き抜く力と
生涯を通じて学びあう
力を育むまちづくり

いじめ・不登校対策等 子どもサポート事業 **2,040**万2千円

教育支援センターに支援員を配置し、不登校児童生徒に対して教育相談や学習指導、体験活動等の支援を行う。また、かけはしサポーターを設置し、個別支援や家庭訪問など、小学校から中学校へ円滑に移行できるよう児童生徒や学校職員に対する支援を行う。さらに、いじめ問題対策支援員や心の相談員を配置し、学校への支援を行う。



松下 太葵 議員

Q センターを活用している子どもたちを、学校側は把握しているか。また、何人ぐらいいるか。

A 学校が把握した上で、校長名で申し込むことになる。令和5年2月現在で、国分支援センターは小学生3名、中学生14名の計17名。単人支援センターは小学生5名、中学生14名、合計19名である。

小学校学校施設整備事業 **4億9,943**万5千円

国分北小学校校舎17号棟の外部改修や内装の木質化、設備機器の省エネ化及びバリアフリー化、校舎22号棟と17号棟をつなぐ渡り廊下の新設。三体小学校校舎改修など。



野村 和人 議員

Q 国分北小改修中の給食は、青葉小から配送するとのことだが、改修工事が終了後も配送するのか。

A 改修工事により国分北小学校の給食施設は無くなり、令和7年度以降も青葉小学校から配送することになる。



にぎわい

産業の活力があふれ、
交流と賑わいが生まれる
まちづくり

AI活用型オンデマンドバス実証運行事業 **2,373**万1千円

国分中心市街地と溝辺地域の一部において、商業施設や医療機関等をエリアスポンサー（乗降スポット）として、スマホやパソコンなどでの予約とコールセンターによる予約をAIが判断し、最適な運行ルートを運転手に示し運行する。令和5年10月実証運行を予定。



藤田 直仁 議員

Q 運行時間が9時から16時との事だが、もう少し幅広くとれないか。

A 免許返納者であったり、交通弱者のための公共交通というのを前提で、民業圧迫とならないように設定している。



前川原 正人 議員

Q 実証運行の結果により、次年度以降、他の地域も考えているのか。

A 市街地と中山間地域としての実証運行であり、エリア拡大の検討材料として考えている。



暮らし

みどりあふれる快適で
暮らし続けたいまちづくり

空家等対策事業 **579**万7千円

管理不全な老朽危険空き家について解体費用の助成を行うことで除却を促す。



川窪 幸治 議員

Q 令和4年度の実績と令和5年度の見込み数は。

A 令和4年度は16件406万8,000円、令和5年度は17件を見込む。毎年申込者が増えている。

高齢者等ごみ戸別収集事業 **124**万5千円

家庭ごみを自らごみステーションに排出することが困難な高齢者・障がい者のみの世帯に対して、戸別収集を行う。



有村 隆志 議員

Q マンション等の場合など具体的運用の手法は決まっているのか。

A 玄関の前に出してもらおうことを考えているが、マンション管理者等の許可などの条件がある。

市営住宅改善事業 **1億3,862**万8千円

市営住宅の老朽化した外壁の改修、設備の改善及び高齢者対応等の工事により、市営住宅を良好に保ち、入居者に安全で快適な住環境を提供する。



池田 綱雄 議員

Q 大野原団地8号棟24戸すべて改善するのか。

A 1号棟から7号棟までと11号棟が終了した。令和5年度は8号棟の24戸すべての個別改善を行う。